

# フードドライブ 運用マニュアル



食でつながる  
ありがとう♪

特定非営利活動法人フードバンク信州

# はじめに

フードバンク信州は「食品ロスの削減」と「生活困窮者の自立支援」を目的に、企業や市民のみなさんから食料を寄贈していただき、生活に困窮し食料支援を必要としている世帯や福祉施設等に無償で提供する活動を展開しています。

「フードドライブ」は、フードバンク活動の一環として、各家庭で眠っている食品を持ち寄って寄付していただく場をつくり、多くのみなさんに困窮者支援の活動に参加していただく機会を提供するために開催するイベントです。

## 目次

I	フードドライブとは .....	3
II	ご協力をお願い .....	4
III	事前の準備作業 .....	5
IV	フードドライブの開催 .....	7
V	開催後の作業 .....	9
	チェックリスト .....	11



食でつながる  
ありがとう♪

# フードドライブとは

## • 種類

### • 定期開催

日時・場所を固定して定期に開催

### • イベント参加

地域のイベント等に参加し、協働で開催  
(ふれあい広場・商店会イベントなど)

### • 独自開催

企業・団体・学校等の独自活動として開催  
(企業内で社員が参加・福祉団体・大学、高校の文化祭など)

### • 協働開催

行政や公的機関等との連携による開催  
(県市町村、企業、各種団体、セミナーや研修会参加者など)

## • 実施計画

### • 目的

どういう人を支援するのか？  
呼びかける範囲は？  
食料をどこにとどけるか？

### • 運営体制

主催団体、協力団体、スタッフなど

### • スケジュール

日時、開催場所、打合わせの回数など

# ご協力のお願い

特定非営利活動法人フードバンク信州では、長野県内の食品ロス削減の取り組みを数値化するため、フードドライブの実施状況を集計しています。

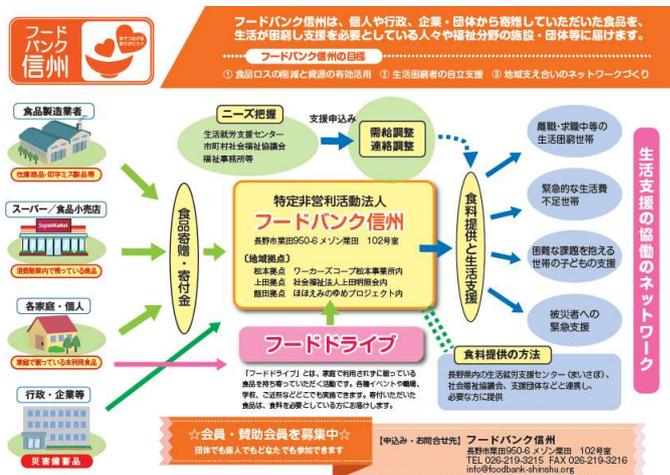
そのため、長野県内でフードドライブを実施するみなさまに、いくつかのご協力をお願いしています。

## ・フードドライブ開催前

### ・フードドライブ開催企画書の提出

のぼり旗や説明用パネル等の備品の貸し出しをしています。

また、説明用の配布チラシをお送りできますので、必要なものを開催企画書にご記入ください。



**フードバンク信州の目標**

- ① 食品ロスの削減と資源の有効活用
- ② 生活困窮者の自立支援
- ③ 地域交流のネットワークづくり

フードバンク信州は、個人や行政、企業・団体から寄贈していただいた食品を、生活が困難な支援を必要としている人々や子どもを支援するために使います。フードバンク信州では、食品を寄贈していただける企業や活動に参加協力していただける団体・個人、及び運営を資金面で助けてくださる方を募集しています。

**もったいない食料を**

日本は食料の約6割を輸入に頼っているが、年間の食料ロス(まだ食べられるのに捨てられている食料)は64.3万トンと推定されています。この食料を無駄にしないで、支援につなげます。

特定非営利活動法人  
**フードバンク信州**

資源を大切に  
地域をつなぐ

**食料支援が必要な方へ**

日本の相対的貧困率は15.8% (約300万人)で、先進国の中では最悪のレベルです。長野県内でも増えている食料支援を必要としている方に食料を寄贈し、自立につなげます。

**寄贈いただきたいもの**

缶詰、レトルト食品、カップ麺、米、など  
の企業でも新製品の廃棄、賞味期限が近いなど消費には問題がないが、消費のペースが困難な食品  
①常温で消費しきれない食品 (賞味期限が1か月以上あるもの)  
②防災備蓄品の入れ替え食品

**寄贈者**

企業・団体  
地域のみなさん

寄贈

**フードバンク**

**提供先**

生活困窮者  
子ども  
高齢者  
障害者  
等

**特定非営利活動法人 フードバンク信州**

長野市栗田950-6 メンソ業田 102号室  
TEL 026-219-3215 FAX 026-219-3216  
info@foodbank-shinshu.org

持続可能な社会へ向けてSDGsの実現に参加しませんか?

フードバンク信州は特にSDGsの目標1(貧困)に取り組んでいます

食料をなくさない 食料の無駄をなくす 食料を必要とする人へ届ける

2019年度、日本郵便、毎年寄付金助成

## ・フードドライブ開催後

- ・『寄贈者数』の集計
- ・フードドライブ寄贈品リストの提出
- ・フードドライブ寄贈申込兼受領書の提出
- ・フードドライブを開催しての考察や感想など

# 事前の準備作業

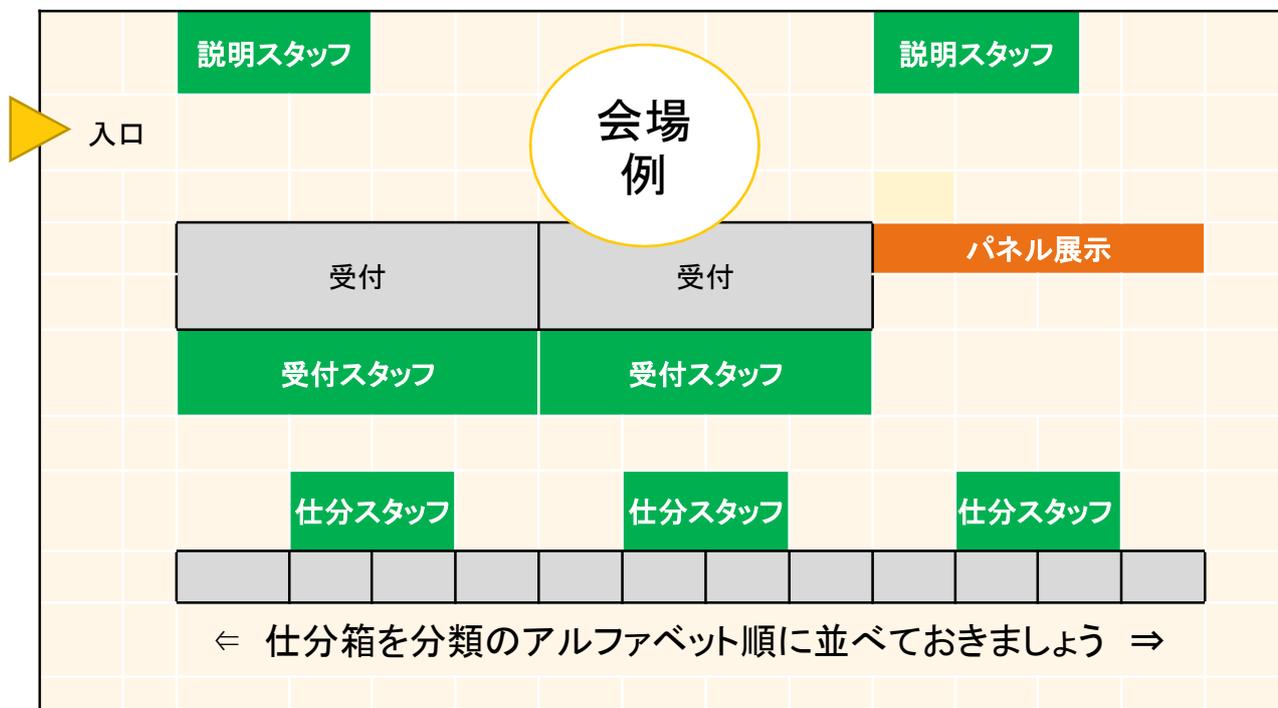
## 事前に用意をするもの

- 筆記用具(鉛筆又は黒ペン、マジック(黒と赤)など)
- メモ用紙
- はかり(100kg迄量れるもの⇒たとえば体重計)※
- はかり(2kg迄グラム単位で量れるもの)※
- セロテープ
- 養生テープ 又は ガムテープ
- カッターナイフ
- 電卓
- ハサミ
- 輪ゴム
- 食品を入れる箱(ダンボール箱でも可)
- 長机
- 椅子

※ 用意できなくても問題ありませんが、重量をその場で測ると記入漏れが防げます。  
 また、運んでくれた方へのねぎらいなどにつながる場合があります。

食品を入れる箱は、「食品分類の数」+「予備を3箱」程度用意しておく目安です。

開催会場の下見をして、机や仕分け場所の配置を考えましょう



長机をいくつ置くのか、椅子はいくつ必要なのか調べておきましょう

### 当日、受付で使用するもの

- フードドライブ受付票
- 筆記用具(寄贈者用とスタッフ用)
- はかり
- 電卓



A4程度の用紙に食品分類名を大きく記入して、箱の側面に貼おくと、食品を入れる時に便利です。

# フードドライブの開催

- 役割分担
  - 受付スタッフ
  - 食料の仕分けスタッフ
  - データ集計のスタッフ
  - 説明スタッフ
- 提供された食料の確認
  - 日本語で表記されたもの(海外食品は対象外)
  - 常温で保存可能な食品(要冷蔵は不可)
  - 生鮮食品(野菜・果物等の生もの)は対象外
  - 未開封であり、包装や外装が破損していないもの
  - 賞味期限が明記されており、1ヶ月以上あるもの
  - 米は古米(前年産)迄のもの

## 受付作業

- |  |
|--|
| <input type="checkbox"/> 提供者にフードドライブ受付票の記入をお願いします<br>(氏名、住所等は可能な範囲をお願いします) |
| <input type="checkbox"/> 食料の受取可否をチェック                                      |
| <input type="checkbox"/> 食品の仕分け(分類)  |
| <input type="checkbox"/> 重量の記入   |
| <input type="checkbox"/> 受付票と食料を仕分けスタッフへ                                   |

不明点や不安がある場合は、確認しましょう。

## 仕分け作業

- 受付票を見ながら、食料を分類別の箱へ
- 仕分けが終了後、受付票を集計スタッフへ

パソコンを持参し、データの集計が可能な場合は、エクセルシート「フードドライブ寄贈品リスト」に入力してください。

## フードドライブの説明

- 展示パネルの説明
- 実施状況

# フードドライブって何？

家で利用されずに眠っている  
 家で使う予定のない **食料**を持ち寄っていただき、  
 食料を必要としている方の**生活支援**に役立つ**活動**です

支援する人	フードバンク信州	支援される人
<b>あなたです!!</b>  何を持ち寄ればいいの？ 缶詰、レトルト食品、カップ麺、米 上記食料など常温保存できるもので、以下の条件を満たすものが対象です ○賞味期限の明記が有り、期限が切れるまで1週間以上あるもの ○生鮮食品、惣菜以外のもの ○未開封で、包装や外装が保険しているもの ○日本産製成されているもの ○お羊は動物愛護会が対象	<b>相談支援機関</b> ●まいざほ ●行政 ●社会福祉協議会など の支援機関と連携して食料を必要としている方にお渡しします <b>こどもの居場所 (こどもカフェ)</b> にも食料を提供します	<b>食料を必要としている人です</b> ○収入がなく、その日の食料を買うお金がない人 ○履職・休職などで生活費が不足している人 ○ひとり暮らしなどで収入が不安定な人 ○社会福祉施設や子どもカフェなどの支援団体
<b>いつもやっている場所はあるの？</b> <b>長野／上田／松本で</b> <b>毎月フードドライブを</b> <b>開催しています</b>	<b>自分たちにもできるかな？</b> 地域のイベント開催時に 行う方法があります 企業・学校・行政の 社会貢献活動として行う方法 があります 行政などと 連携して行う 方法があります	

詳しくは下記までお問い合わせください



特定非営利活動法人  
**フードバンク信州**

〒380-0921 長野市東町950-6（1F） 電話102号  
 TEL:026-219-3215 FAX:026-219-3216  
 E-mail:info@foodbank-shinsu.org  
 http://foodbank-shinsu.org/



日本赤十字会

# 開催後の作業

## 集まった食料の集計作業

- 『寄贈者数』の集計をお願いします
- 『フードドライブ寄贈品リスト』の作成をお願いします
- 『フードドライブ寄贈申込兼受領書』の作成をお願いします
- フードバンク信州へのコメント等をお願いします

## フードバンク信州への提出をお願いします

- フードドライブ寄贈申込兼受領書
- フードドライブ寄贈品リスト

info@foodbank-shinshu.org 宛 メールにてお送りください。  
郵送、FAX等の場合はご連絡ください。電話:026-219-3215

- 集まった食品を提供先へ届ける
  - 地元の支援団体に提供
  - フードバンク信州に提供

フードバンク信州の備品を返却してください

# フードドライブの流れ

受付スタッフ

受付票

食料品を見ながら記入



仕訳スタッフ

記入後の  
受付票



受付票を確認しながら、分類ごとの箱へ食料を仕分けします

集計作業

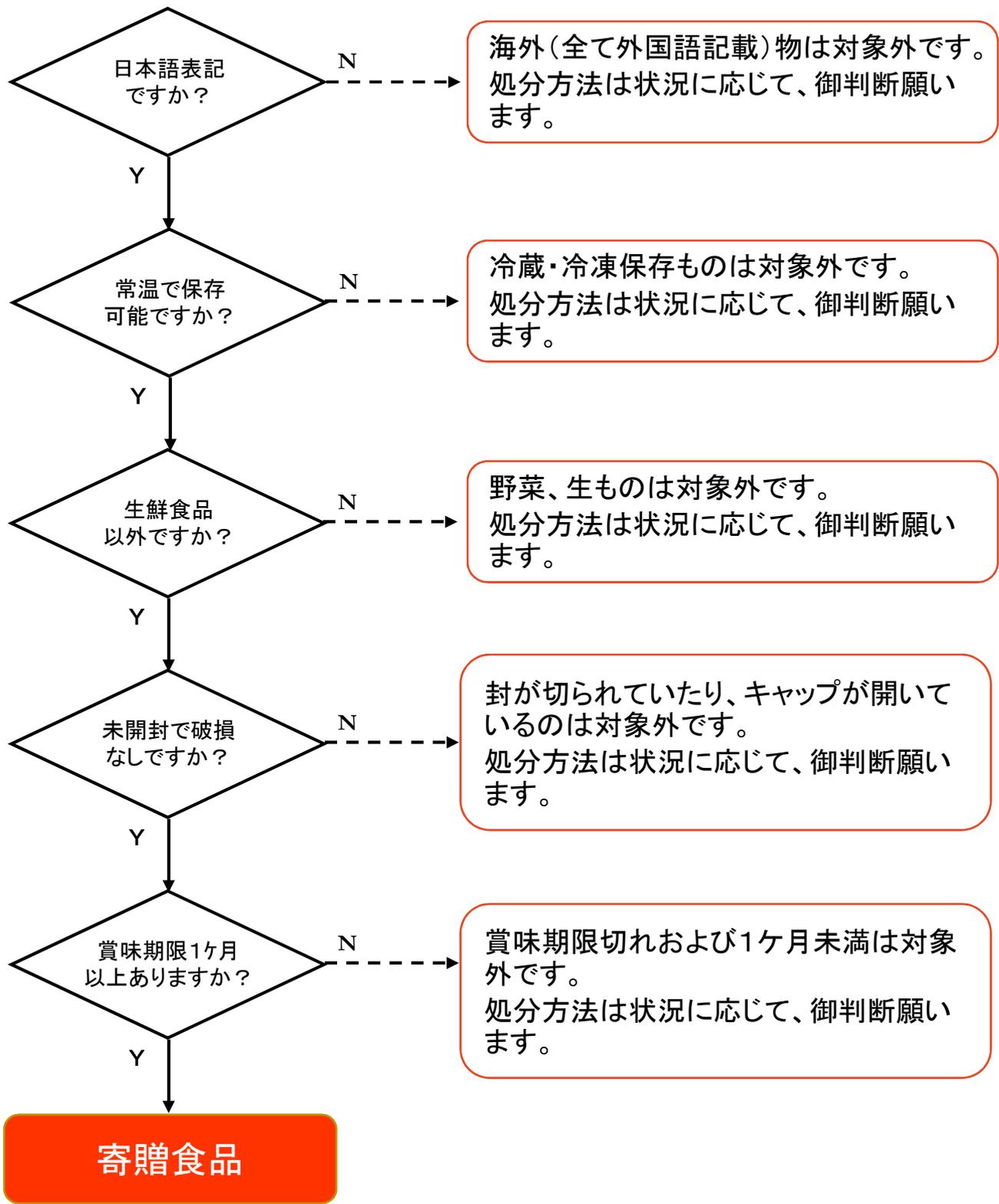
『寄贈者数』の集計

『フードドライブ寄贈品リスト』の作成

『フードドライブ寄贈申込兼受領書』の作成

提出書類

# 受け取り可否のチェック



# 仕分け(分類)チェック

分類	
A	米 古米まで寄贈可能です <b>古米とは前年の秋に収穫されたお米です</b>
B	缶詰・瓶 缶、または瓶を開けて、そのまま食べられる食品です <b>飲み物は『飲料』へ、調味料は『調味料』へ</b>
C	レトルト食品 常温のまま、または温めて、すぐに食べられる食品です <b>梅漬、ソーセージも含まます</b>
D	インスタント食品 お湯または水等を使って食べる食品です
E	お菓子 そのまま食べられる食品の中のお菓子類です <b>水(湯)等を入れて食べるものは『インスタント食品』</b>
F	飲み物 そのまま飲むか、お湯または水を入れて飲む食品です <b>粉末飲料もこちら、アルコール飲料は対象外</b>
G	調味料 食べ物に味をつける食品です
H	粉物 穀物等を砕き微細な粒状に加工した食品です
I	乾物・その他 乾燥させた食品やその他分類の食品です

※ 別紙の食品分類区分もご活用ください